

第3回瑞穂市自治会連合会役員会次第

日 時 令和2年8月19日（水）
午後1時30分～

場 所 総合センター 第1・2・3会議室

1 あいさつ

2 協議事項

① 各小学校区自治会連合会の状況について 資料1

② 今後の自治会連合会事業について 資料2

③ 「自治会施設（公民館）についての調査」へのご協力について 資料3

④ 防災について 資料4

⑤ 「あいさつのまち みずほ」のぼり旗設置のお願い 資料5

⑥ 地区社協について 社協資料

⑦ その他

- ・下水道事業説明会について
- ・人材育成研修について
- ・自治会活動推進事業補助金の見直しについて
- ・生活支援ボランティア養成講座について

3 閉 会

小学校区自治会連合会の現状【令和2年8月19日現在】

	組 織	社会教育	防 災	福 祉	地域課題	その他
生津	【設立】平成26年4月15日 【名称】生津自治会連合会 (名称変更はH28.3.25) 【形式】ふれあい活動委員会に一体化 【役員】会長を自治会長OBから選任 (H29年度)	クリーン活動(延期→11月) 夏祭り(中止) 体育祭 交通安全看板点検 防災訓練 ウォーク(中止)	・防災講習会(市主催) 日時:10月17日(土)PM2:00 場所:本田コミュニティーセンター	R2 生活支援体制整備事業(第2層協議体)を受託		防犯パトロール実施
本田	【設立】平成31年3月23日 【名称】本田校区自治連合会 【形式】構成は自治会+防災、福祉の関係団体	自治連合会としての活動なし(いきいき活動委員会として実施) ・いきいきウォーク(中止) ・ボランティア清掃 ・夏祭り(中止) ・スポーツ大会 ・チューリップ球根植え	・避難所開設訓練 避難所ごとに訓練を実施	R2 生活支援体制整備事業(第2層協議体)を受託		ハリヨ保護活動
穂積	【設立】平成29年4月 【名称】わくわく活動委員会 【形式】わくわく活動委員会に一体化	・桜ウォーク ・運動会 ・クリーン活動 ・わくわく広場(夏(中止)・冬)	・防災講習会(市主催) 日時:9月26日(土)PM2:00 場所:瑞穂市総合センター	R2 生活支援体制整備事業(第2層協議体)を受託		
牛牧	【設立】平成28年4月1日 【名称】牛牧校区自治会連合会 (牛牧友愛会) 【形式】牛牧友愛会に一体化 H30年度 防災・福祉部会の設立 H31年度 防災部会・福祉部会とする	セーフ&クリーン(中止) 夏祭り(中止) リバーサイドクリーン&ウォーク 社会見学 五六川親水公園の清掃(第1回中止)	・避難所開設訓練 避難所ごとに訓練を実施	R2 生活支援体制整備事業(第2層協議体)を受託 (地区社協の設立を目指す)		
西	【設立】平成30年4月1日 【名称】西校区自治会協議会 【形式】構成は自治会長 +(自治会長経験者)	各自治会で実施 ・クリーン活動 ・ラジオ体操(中止) ・夏祭り(中止)	・防災講習会(市主催) 日時:10月3日(土)PM2:00 場所:巢南公民館	R2 生活支援体制整備事業(第2層協議体)の受託ができるよう、組織のありかたについて会議を開催。 (第2層協議体の設立を目指す)	タウンミーティング実施予定 R2「自治会の未来を考えよう」	
中	自治会長が毎月1回集まる会を実施	巢南中学校区活動委員会として実施 ・スポーツフェスティバル(中止)	・避難所開設訓練 避難所ごとに訓練を実施	現時点で進展なし	タウンミーティング実施予定 R2「みんなの居場所づくり」	
南	平成29年8月～連絡会開催 (今後定期的に開催予定)			現時点で進展なし	タウンミーティング実施予定 R2「地域の多様な世代間の交流促進」	

8月以降の瑞穂市自治会連合会事業計画等について

○福祉活動サミット → 中止

○自治会長研修・事業報告会

→ 両事業を兼ねて、実施する。

(参加者は自治会長等に限る。内容は事業報告と講義とし、総合センターサンシャインホール等大きな会場で感染症予防に努め実施する。ただし、状況によっては中止も想定する。)

○自治会長等懇親会 → 今後の状況により可能であれば実施する

○11月11日(水) 第4回 役員会 → 実施予定

○校区連絡会 → 新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮の上、実施する方向で準備

【各自治会、各校区での事業等について】

引き続き、指針等を参考に、判断いただく。

※指針等において、地域の行事等の取り扱いについては変更なし。

市民協働安全課 行
FAX 番号：058-327-7414
報告期限：令和2年10月30日（金）

自治会施設（公民館）についての調査

各自治会の公民館等集会施設につきましては、老朽化が進み修繕等が増加傾向にあります。そのため、修繕等の補助金の予算が不足しないよう、予め各自治会から修繕等の予定をお聞きし、来年度の市の予算を確保することを目的としていますので、ご協力をお願いします。

※この調査は、今後、毎年実施する予定です。

◆自治会名をご記入ください。（ _____自治会）

問1 令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）に新築・改修・修繕などの予定はありますか？（該当するものに○を付けてください）

- ・ 予定あり （問2へお進みください）
- ・ 予定なし （質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。）

問2 どのような工事で、いくらかかる見込みですか。

- ・ 工事内容（ _____ ）
- ・ 見積金額（ _____ 円）※見積書の写しを必ず添付してください。

～ ご協力ありがとうございました。～



【 問い合わせ 】 瑞穂市役所 企画部 市民協働安全課

TEL058-327-4130

（担当 野口・廣瀬・葛山）

令和2年度 防災訓練・防災研修について（変更後）

1. 防災講習会

- 目的

新型コロナウイルス感染症の流行中に発生した災害時における避難所運営について、専門家をお招きし、これまでとの変更点や注意点を学ぶ。

- 日時・場所

穂積中学校区

日時：9月26日（土）午後2時～午後4時

場所：瑞穂市総合センター サンシャインホール

穂積北中学校区

日時：10月17日（土）午後2時～午後4時

場所：本田コミュニティセンター 多目的ホール

巢南中学校区：巢南公民館

日時：10月3日（土）午後2時～午後4時

場所：巢南公民館 多目的ホール

- 対象者

各自治会1名（自治会長さんを想定しています。）

- 講演概略

第1部 講演「コロナ禍における避難所運営」（仮）

講師：岐阜大学 地域減災研究センター・清流の国ぎふ防災・減災センター

特任准教授 村岡 治道 氏

第2部 各自治会が選定された避難所ごとのグループに分かれて、今年度の「避難所開設訓練」の日程や参加対象者などを決める。

2. コロナ禍における避難所開設訓練

- 目的

「防災講習会」で学んだことを活かし、実際の避難所で「コロナ禍における避難所」を

開設してみる。

- **場所**

原則的に各自治会が避難を予定している避難所

- **参加者**

自治会長及び自治会役員等

※新型コロナウイルス感染症の流行が続いている状況下となりますので、各自治会からの参加者はできる限り少数でお願いします。

- **その他**

- ・避難所運営は避難者自らが行うことを前提として、市役所職員がアドバイスする形で実施します。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続いている状況下であることが予想されますので、おおよそ1時間程度で終わりたいと思います。
- ・この訓練を契機として、避難所ごとに避難所運営協議会の設立についてご検討をお願いします。
- ・防災備蓄倉庫のカギを管理されている自治会長さんは、防災備蓄倉庫のカギをご持参ください。

3. 瑞穂市総合防災訓練

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、瑞穂市総合防災訓練は中止とします。
- ・瑞穂市総合防災訓練を予定していました10月25日(日)に糸貫川運動公園において、瑞穂市消防団による災害対策訓練が実施されます。

令和2年度 防災訓練・防災研修の変更について

(新旧対照表)

変更前	変更後
<p>HUG 研修</p> <p>○研修時間 2時間30分～3時間</p>	<p>防災講習会</p> <p>第1部 座学講座 「コロナ禍における避難所運営」(仮) 講師：岐阜大学 地域減災研究センター・清流の国 ぎふ防災・減災センター 特任准教授 村岡 治道 氏</p> <p>第2部 避難所毎で「避難所確認訓練」実施日を決める。</p> <p>○日時 穂積中学校区 9月26日(土) 午後2時～ 会場：瑞穂市総合センター 穂積北中学校区 10月17日(土) 午後2時～ 会場：本田コミュニティセンター 巣南中学校区 10月3日(土) 午後2時～ 会場：巣南公民館</p> <p>○研修時間 約2時間</p>
<p>避難所確認訓練</p> <p>○目的 実際に避難する避難所にて訓練を行うことにより、その避難所に避難する自治会が集まり避難所運営組織の設立、避難所利用図面の作成などを推進する。</p> <p>○参加者 自治会会員(できるだけ多数の参加を要請)</p> <p>○訓練時間 約3時間～3時間30分</p>	<p>コロナ禍における避難所開設訓練</p> <p>○目的 防災講習会での内容を、実際に避難する避難所で実践することにより、防災講習会で得た知識を体感する。</p> <p>○参加者 自治会長ほか、自治会役員 (できるだけ大人数を避ける)</p> <p>○訓練時間 約1時間</p>
<p>瑞穂市総合防災訓練</p> <p>○日 時 令和2年10月25日(日) 午前9時～午前11時</p> <p>○場 所 糸貫川運動公園</p> <p>○実施主体 瑞穂市、本田小校区自治会連合会、消防団、消防署等</p> <p>○訓練概略 協力団体による展示訓練、災害対応訓練 地域自治会による防災訓練の見学・参加</p>	<p>瑞穂市総合防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中止 ・消防団は同会場にて災害対応訓練を実施 <p>日 時 令和2年10月25日(日) 場 所 糸貫川運動公園</p>

No.	避難予定施設名称	床面積	収容人数	自治会名①	自治会名②	自治会名③	自治会名④	自治会名⑤	自治会名⑥	自治会名⑦	自治会名⑧	自治会名⑨	自治会名⑩	自治会名⑪	倉庫
1	生津小学校校舎・体育館	3,309㎡	1,000名	馬場西	馬場東	上生津西	上生津東	西川原							●
2	穂積北中学校校舎・体育館	5,232㎡	1,580名	下生津	仲東	仁井	西只越	テラスノバ只越	桜町2丁目	東只越					●
3	本田小学校校舎・体育館	3,307㎡	1,000名	小橋	向島	松原	西町	畑中	仲町	東町	大門	本田緑町			●
4	本田コミュニティセンター	553㎡	160名	仲西	本田団地第1	本田団地第2	本田団地第3	本田団地第4	本田団地第5						△
5	穂積小学校校舎・体育館	5,753㎡	1,740名	別府公社住宅	別府北町	別府中町	別府南町	多利町	中原	西畑	上穂積	村中	前所		●
6	市民センター	1,480㎡	440名	本町	別府西町	駅前	テラスノバ穂積								△
7	穂積中学校校舎・体育館	7,402㎡	2,240名	花塚西町	花塚中町	花塚東町	ビレッジハウス穂積	旭化成	橋本	セザール穂積	野田第1	野田第2	アポロタウン	県警アパート	●
8	朝日大学6号館・10周年記念館	8,700㎡	3,900名	庄屋敷	中切	下穂積	新町	柳一色							●
9	牛牧小学校校舎・体育館	4,252㎡	1,280名	下牛牧	宝江	穂南	牛牧第1	牛牧第2	牛牧第3	野田第3	野白新田南	野白新田北			△
10	西小学校校舎・体育館	2,591㎡	780名	座倉	一ツ木	居倉	森	西宿舎	田之上	上唐栗	下唐栗				●
11	中小学校校舎・体育館	2,961㎡	810名	重里	美江寺	十七条	十八条								●
12	南小学校校舎・体育館	3,044㎡	920名	古橋北	古橋南若宮	古橋南新町	巢南宿舎	横屋	中宮	呂久					●
13	巢南中学校校舎・体育館	4,584㎡	1,380名	大月											●
14	巢南公民館	720㎡	210名	新月	宮田										△
15	本田第1保育所	518㎡	150名												
16	ほづみ幼稚園	1,482㎡	440名	井場											
17	本田第2保育所	525㎡	150名												
18	別府保育所	1,591㎡	480名	桜町1丁目											
19	牛牧第1保育所	265㎡	80名												
20	牛牧南部コミュニティセンター	440㎡	130名	下畑											●
21	牛牧第2保育所	683㎡	200名	伯母塚											
22	西保育・教育センター	429㎡	130名												
23	中保育・教育センター	373㎡	110名												
24	南保育・教育センター	535㎡	160名												
25	牛牧北部防災コミュニティセンター	1,104㎡	330名	十九条西	十九条中	十九条東	上牛牧								△
26	水防センター	518㎡	150名	祖父江											△

留意事項

※「26 牛牧北部防災コミュニティセンター」の床面積は、集会室棟のみ

※「倉庫」欄の「△」は、倉庫はないが施設内又は近隣施設内に防災備蓄品あり

(別紙)

防災備蓄倉庫等の鍵 管理体制一覧

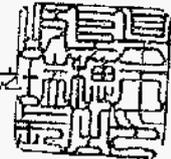
学校名	自主防災組織 (自治会)
生津小学校	馬場西
	馬場東
	上生津西
本田小学校	大門
	畑中
	本田緑町
穂積北中学校	仁井
	仲東
	下生津
穂積小学校	上穂積
	西畑
	中原
	別府南町
牛牧小学校	下畑
	下牛牧
	牛牧第三
穂積中学校	橋本
	別府西町
	セザール穂積
	柳一色

学校名	自主防災組織 (自治会)
朝日大学	下穂積
	中切
	新町
	伯母塚
西小学校	上唐栗
	下唐栗
	田之上 居倉
中小学校	美江寺
	重里
	十七条
	十八条
南小学校	古橋北
	古橋南若宮
	古橋南新町
	巢南宿舎
	中宮
巢南中学校	大月
	宮田
	呂久

瑞協第 35 号
令和 2 年 7 月 1 日

瑞穂市自治会連合会
会長 加藤 裕 貞 様

瑞穂市長 森 和 之



要望書に対する回答について

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 2 年 6 月 5 日付けでご要望のありました件につきまして、下記のとおり回答します。

記

1. アルコール消毒液、マスク及び体温計等、新型コロナウイルス感染症対策に関する物品を防災備蓄物品として備蓄して頂きたい。

回答

アルコール消毒液やマスク等は、品薄状態が続いているため、即時に十分な量を備蓄できませんが、順次、備蓄をして参ります。

2. 新型コロナウイルス感染症対策に配慮した「避難所運営マニュアル」を早急に作成し、周知願いたい。

回答

『瑞穂市避難所運営マニュアル「新型コロナウイルス感染症対策編」(暫定版)』を作成し、6 月 12 日(金)に各自治会長さんに配布をしました。また、同マニュアル概要版については、広報みずほ 7 月号に挟み込み、全戸配布しました。

3. 避難所ごとの自主防災組織の設立に向けた助言・指導をお願いしたい。

回答

避難所ごとの自主防災組織を設立することは、市としても目標としているところがあるので、支援に努めます。

令和2年8月吉日

自治会長 様

瑞穂市青少年育成市民会議

「あいさつのまち みずほ」のぼり旗設置のお願い

日頃は、瑞穂市の子どもたちの健全育成ために、ご尽力をいただきありがとうございます。

さて、瑞穂市青少年育成市民会議では、「あいさつ」「地域安全」「ラジオ体操」の取組を中心として、「光り輝くみずほの子」の育成を目指して学校・家庭・地域が連携して活動しています。昨年度、瑞穂市青少年育成市民会議の三部会「教育力向上部会」から『「あいさつ運動の日」を意識づけるために、のぼり旗を作成して設置する』という提案がありました。

そこで、今年度「あいさつのまちみずほ」ののぼり旗を作成しました。自治会内で地域のみなさんが目にする場所（集会所など交通の妨げにならない所）に設置をお願いします。

今後とも、地域でのあいさつ運動や、見守り活動等、子どもたちの健全育成のために、よろしくお願いいたします。

<お渡しする物>

のぼり旗1枚
(W600mm×H1,800mm)

伸縮式のぼり旗用ポール1本
(全長3m)



瑞穂市青少年育成市民会議
瑞穂市教育委員会生涯学習課
瑞穂市宮田300番地2
Tel 327-2117
Fax 327-2105
(青少年担当) 広瀬・児玉・野脇

瑞穂市公共下水道の自治会説明会の開催について（依頼）

令和2年8月19日

1 下水道事業計画区域（別紙参照）自治会を対象とした説明会

（1）対象自治会

本田団地第1自治会、本田団地第2自治会、本田団地第3自治会、本田団地第4自治会、本田団地第5自治会、上牛牧自治会のJR東海道本線より以南地域、下牛牧自治会、牛牧団地第1自治会、牛牧団地第2自治会、牛牧団地第3自治会、下畑自治会

（2）説明内容

受益者負担金、排水設備工事費、下水道使用料等について

2 下水道事業計画区域外自治会を対象とした説明会（希望自治会）

（1）上記自治会を除く自治会

（西処理区、呂久処理区、別府処理区内の自治会を除く）

（2）説明内容

公共下水道事業の現状、受益者負担金、排水設備工事費、下水道使用料等について

3 下水道事業計画区域のうち幹線管路工事の対象自治会へのお知らせ

（1）対象自治会

西只越、花塚東町、花塚中町、橋本、野田新田、野白新田

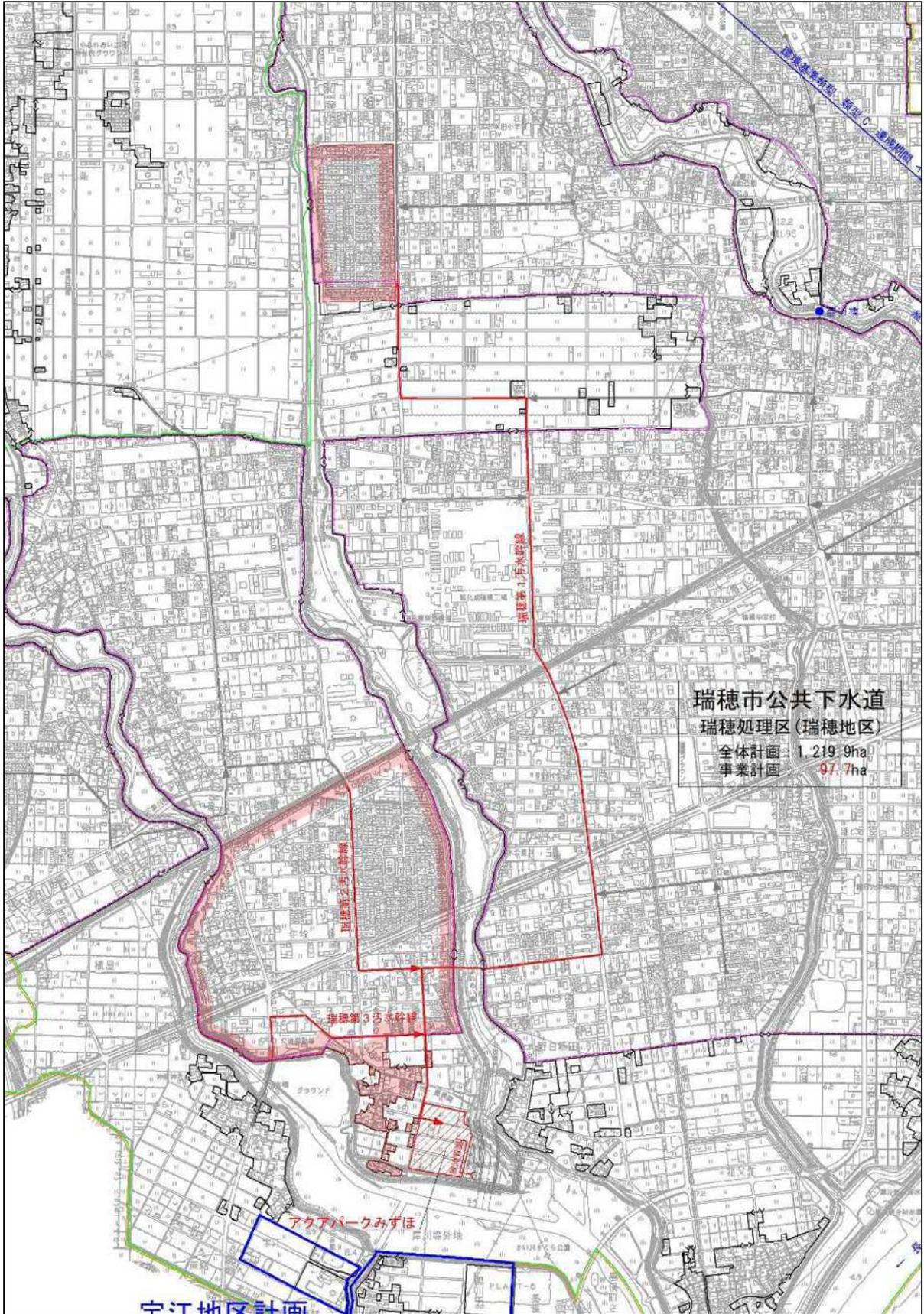
（2）お知らせ内容

測量、地質調査、管路布設工事に伴う通行規制

4 その他

現在、岐阜県では新型コロナウイルス感染症の「第2波非常事態」の状況下でありますので、開催時期や説明会に代えての資料配布などについては、単位自治会長とご相談させていただき、進めていきたいと考えております。

瑞穂市公共下水道第1期事業計画区域図



瑞穂市下水道等事業の経緯及び計画について

令和2年8月19日

平成 9年 7月	巢南町呂久地区農業集落排水事業供用開始
平成15年 4月	穂積町コミュニティ・プラント（別府処理区）事業供用開始
平成16年 4月	瑞穂市特定環境保全公共下水道（西処理区）事業供用開始
平成17年 1月 ～平成20年 2月	市議会下水道整備促進特別委員会（全11回）
平成21年 2月	瑞穂市上下水道事業審議会から「瑞穂市汚水処理計画の策定等について」の答申
平成21年 3月	瑞穂市下水道基本構想策定
平成22年 1月 ～平成22年11月	市議会下水道整備検討特別検討委員会（全8回）
平成22年 3月	瑞穂市公共下水道（瑞穂処理区）全体計画策定
平成23年 1月 ～平成24年 2月	市議会下水道整備推進特別委員会（全8回）
平成23年 8月	自治会連合会理事会で公共下水道計画説明
平成23年10月 ～平成24年9月	市民向け「公共下水道事業の現状説明会」 （小学校区単位全24回）
平成23年12月	下水処理場候補地の選定
平成24年 5月 ～平成28年 2月	市議会下水道推進特別委員会（全14回）
平成27年 4月	岐阜都市計画瑞穂市公共下水道の都市計画決定
令和 2年 3月	瑞穂市公共下水道（瑞穂処理区）事業計画岐阜県知事協議了
令和 3年 3月	岐阜都市計画瑞穂市公共下水道都市計画事業認可岐阜県告示
令和 2年 4月	瑞穂市公共下水道（瑞穂処理区）事業着手
令和 8年 4月	瑞穂市公共下水道（瑞穂処理区）一部供用開始予定

3. 瑞穂市排水路の水質状況(平成20年度)

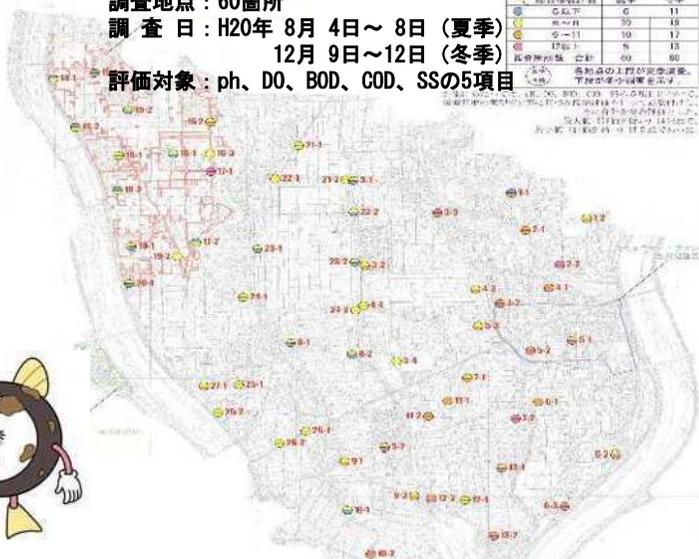
調査地点：60箇所

調査日：H20年 8月 4日～ 8日 (夏季)

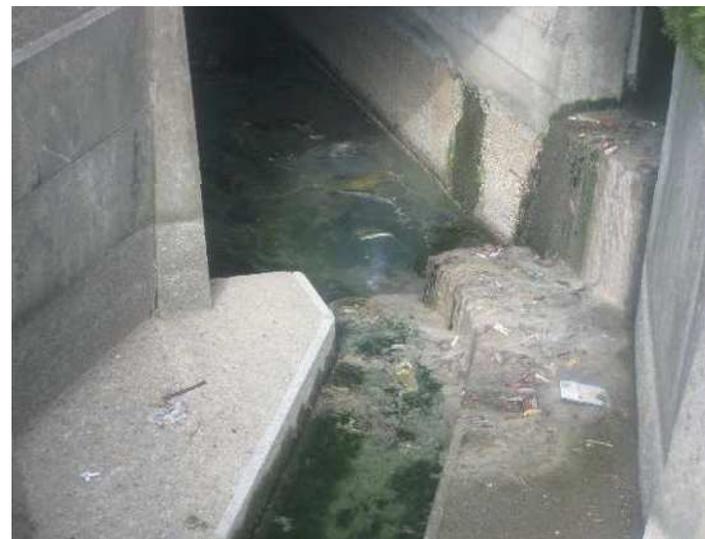
12月 9日～12日 (冬季)

評価対象：ph、DO、BOD、COD、SSの5項目

項目	夏季	冬季
総合評価	11	11
良好	18	18
普通	17	17
悪化	15	15
悪化	0	0



市内排水路の汚濁状況

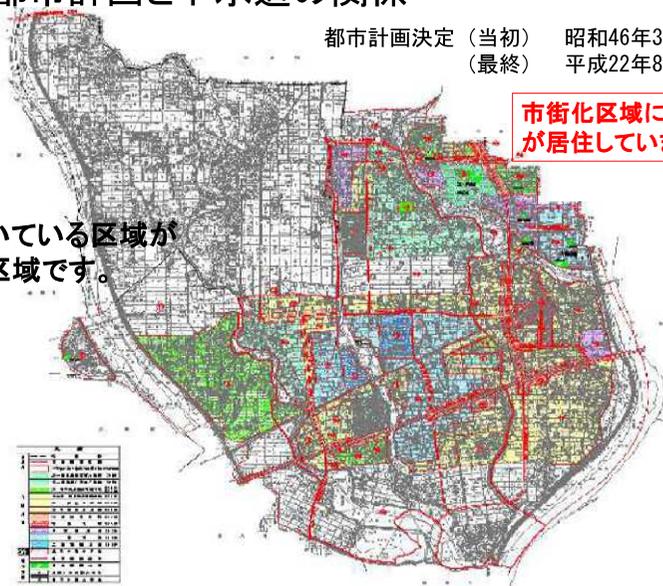


4. 都市計画と下水道の関係

都市計画決定 (当初) 昭和46年3月31日
(最終) 平成22年8月27日

市街化区域に約8割
が居住しています。

色が付いている区域が
市街化区域です。



都市計画法(抜粋)

昭和44年6月14日施行

※ここでの下水道は、公共下水道のことです。

(都市施設)

第11条 **都市計画区域については、都市計画に、次に掲げる施設で必要なものを定めるものとする。**この場合において、特に必要があるときは、当該都市計画区域外においても、これらの施設を定めることができる。

3 水道、電気供給施設、ガス供給施設、**下水道**、汚物処理場、ごみ焼却場その他の供給施設又は処理施設

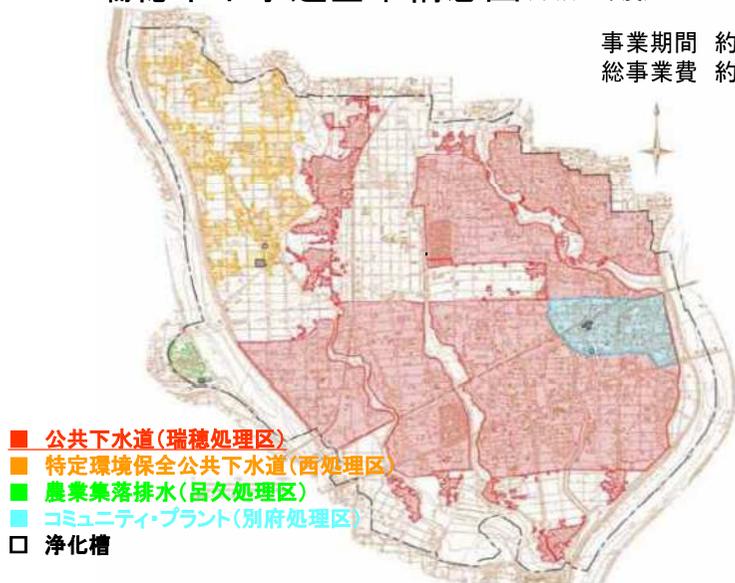
(都市計画基準)

第13条

11 都市施設は、土地利用、交通等の現状及び将来の見通しを勘案して、適切な規模で必要な位置に配置することにより、円滑な都市活動を確保し、良好な都市環境を保持するように定めること。この場合において、**市街化区域及び区域区分が定められていない都市計画区域については、少なくとも道路、公園及び下水道を定める。**...

5. 瑞穂市下水道基本構想図(平成20年度)

事業期間 約30年間
総事業費 約400億円



9

6. 公共下水道建設費の財源概略図(新規建設分のみ)

平成21年度瑞穂市公共下水道(瑞穂処理区)全体計画でのシミュレーション

補助対象事業 73%		単独事業 27%	
国庫支出金 37%	起債 54%		受益者負担金 5%
	(うち21%~49% 交付税で措置)		
(56%)	地方 交付税 19%	市費 35%	(40%)

※平成22年度から国庫補助金が、社会資本整備総合交付金になり、当該年度の国庫補助事業費の20%までの単独事業(効果促進事業)に国庫支出金を活用できるようになっています。

10

7. 下水道の市民の負担

- (1) 受益者負担金
- (2) 排水設備改造工事費
- (3) 下水道使用料



11

8. 受益者負担(分担)金

土地の利便性が高まったことにより下水道建設費の一部を負担していただく費用です。

一般住宅 1戸 150,000円(現在の瑞穂市)

瑞穂市の新しい処理区の額は未定です。

市街化区域の場合は土地の面積

(例) 北方町 430円/㎡

羽島市 440円/㎡

(※北方町で70坪(231㎡)の場合 99,330円)

一般的には、5年間で1年当たり4回の20回で納付

12

9. 排水設備改造工事費

下水道に接続するための宅地内の工事費です。

- ・くみ取りの場合、水洗便器に改造する工事費
- ・浄化槽を廃止する費用
- ・生活雑排水と雨水を分ける費用
- ・外構の復旧費用など

工事費用を知るためには、個々の現場状況や指定工事店によって様々ですので、見積を取っていただくことをお願いします。

13

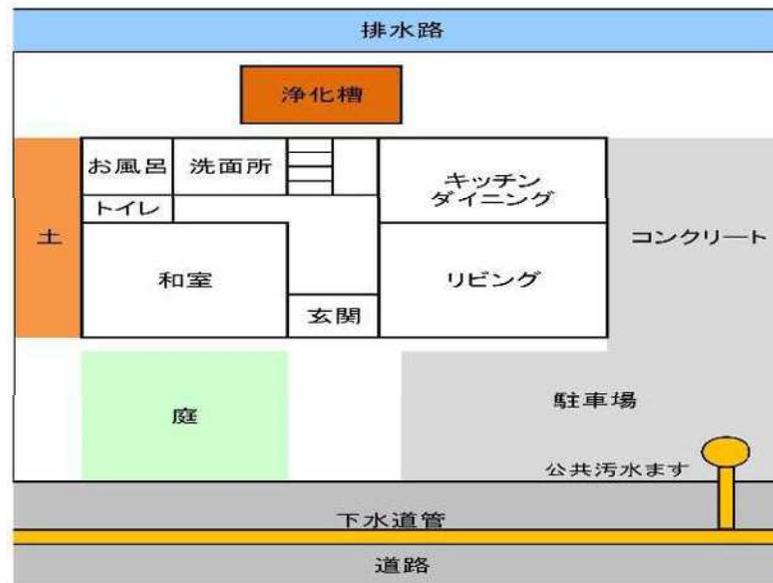
10. 下水道使用料

基本使用料	10m ³	1,680円(1ヶ月)
超過使用料	11m ³ ~30m ³	157.5円/m ³
	31m ³ ~60m ³	168円/m ³

下水道の使用量の算定は？

- (1) 下水道の使用量は水道の使用水量と同じです。
- (2) 井戸の場合は、市で井戸用のメーターを設置します。
- (3) 庭の散水や洗車に使う水は、個人でメーターを設置して下水道使用量の対象外とすることもできます。

15



◇平成22年度の一般家庭の下水道使用料の平均は

使用水量の平均値25m³(1ヶ月)
 $1,680円 + 15m^3 \times 157.5円 = 4,042円$
 $4,042円 \times 12月 = \underline{48,504円(年間)}$

※下水道に接続した場合、浄化槽の保守点検清掃にかかる費用やブロアの電気料、修繕にかかる費用が不要になります。

16

あなたの思いを一步前に！

(コロナ社会の中で)

地域のためにできることを考えよう

「瑞穂市まちづくり基本条例」に基づき、市民協働のまちづくりを推進することにつながるため、毎年度、人材育成研修を実施しています。3年目になる今回は、「何か取り組みたいという気持ちはあるけれど、実際に地域の中で合意形成をし、役割分担をして取り組むところが上手くいかない」という状況から、一步前に進むためにはどうしたら良いのか、そして、「コロナとともに生きる」これからの地域活動について、その考え方や手段についても学ぶ機会としたいと思います。

【研修内容】

※日程等詳細については調整中です。申し込みをしていただいた方に後日お知らせします。

＜全体コーディネーター＞ ぎふNPOセンター 理事長 野村典博 氏

	日時・場所	内容(案)
第1回	令和2年10月(平日) 午後7:00~9:00	「合意形成のために必要なこと」(仮) 内容: 講義 (インターネットを利用したリモートも想定) ワークショップ ※コロナ社会において地域の役割を考えることを題材に合意形成のステップを学び体験する。
	瑞穂市総合センター 5階 第1・2・3会議室	
第2回	令和2年11月(平日) 午後7:00~9:00	「地域のネットワークを活用して実現化する」(仮) 内容: 講演 (インターネットを利用したリモートも想定) ワークショップ ※何かを実現するためには協力者がいる。協力者を得るためのステップや日頃からの地域でのネットワークを活かす方法等を考える。
	瑞穂市総合センター 5階 第1・2・3会議室	
第3回	令和2年12月(平日) 午後7:00~9:00	「まとめの会」 講師: 野村典博氏 内容: 講演 ※全体の総括。学んだことを実践につなげるヒントを学ぶ。
	瑞穂市総合センター 5階 第1・2・3会議室	

【申込方法】

令和2年9月末までに、氏名・住所・連絡先を瑞穂市役所市民協働安全課までお申し込みください。申込方法は、郵便、お電話、FAX、メール、窓口で受け付けます。

〒501-0293 瑞穂市別府1288 瑞穂市役所 企画部 市民協働安全課

TEL: 058-327-4130 • fax: 058-327-7414 • E-mail: siminkyoo@city.mizuho.lg.jp

研修はコロナウイルス感染症予防に努め実施する予定ですが、状況によっては、中止や実施方法の変更等が想定されますのでご了承ください。

この事業は岐阜県の「地域づくり人材養成講座」を活用し、県と瑞穂市が合同で実施します。

いつまでも住み慣れた場所で、顔なじみの人達に囲まれて暮らしたい！

生活支援ボランティア養成講座

歳を重ねるにつれてできなくなってくる、日々のちょっとしたあれこれ。公的サービスではまかないきれない、そうした困りごとを解決できれば、その願いを叶えることができるかもしれません！

解決のための仕組みづくりについて、一緒に考えませんか？

11月14日(土)

9:30~12:20

参加費
無料

対象

市内在住のかた

会場

本田コミュニティセンター会議室1、2
(瑞穂市本田977番地1)

内容

- ・生活支援ボランティアが必要とされる背景について
- ・高齢者の心理、接し方
- ・障がい者の心理、接し方
- ・生活支援活動の実践・活動者との意見交換

申込み

11月6日(金)までに、TEL・FAX・メールでお申込みください。

《必要事項》①住所②氏名(ふりがな)③電話番号



お申込み・お問い合わせ

社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会
瑞穂市別府1283番地 総合センター1階
TEL (058) 327-8610
FAX (058) 327-5323
E-mail chiiki@mizuho-shakyo.org

【QRコード】



↑
メールはこちらから